

大 船 山

令和 2 年 4 月 7 日

ホームページアドレス <http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/>

校庭の片隅の花壇の菜の花が黄色い花をたくさん咲かせています。春本番を感じさせる時期となりました。令和 2 年度の上矢作小学校は、8 名の新入生を迎え、全校児童 69 名でスタートします。

新型コロナウイルス感染症の勢いは一向に衰えず、昨日新たに国内では 224 名の感染者が判明し、クルーズ船やチャーター機を除いた国内での患者数は 4,060 人、死者は 97 人（4 月 6 日正午現在）となりました。岐阜県内でも岐阜市の 20 人、可児市の 14 人をはじめとして、東濃地区の多治見市や土岐市でもそれぞれ 3 名の患者が発生し、県内全体では 59 人となっています。（隣接する愛知県豊田市でも発生しています）また、全国的に感染経路が不明の患者の割合も増加してきています。

このような状況のため国は本日緊急事態宣言を、東京をはじめとする 7 都府県に発出する方向で、岐阜県でも 4 月 3 日に知事から 4 月 19 日までの感染予防の重点対策の要請（不要不急の外出の自粛など）が行われています。これを受けて、恵那市内の小中学校も令和 2 年度の始業式と入学式を、感染防止対策をし、縮小して実施した後、4 月 19 日（日）までの臨時休校措置を再び実施することとなりました。

2002 年～2003 年に発生した SARS（重症急性呼吸器症候群／感染者約 8000 人、死者約 800 人）や 2013 年に発生した MARS（中東呼吸器症候群／感染者約 2500 人、死者約 860 人）など新型の感染症が、何年かの間隔をあけて世界で発生しています。今回の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）もその新型の感染症のひとつなのですが、子どもたちがこれから生きていく社会で、何年かの間隔で、何度かこういう新型感染症の発生に出会うことになると思われます。今回非常に厳しい生活を行うこととなりますが、子どもたちにとって今回の感染症予防を“学びの機会”として、この経験が今後に生きると良いと思います。ご家庭にも、しばらくの間、多大なご負担をかけることになると思いますが、よろしく願います。

《今後の臨時休校中も確実に守りたいこと》

- ・ 不要不急の外出を避ける。
- ・ 換気が悪く（密閉空間）、多数の人が集まる場所（密集場所）、間近で会話や発声をする事（密接場面）の「3つの“密”」を徹底的に避ける。
- ・ こまめに石けんで手洗いをして、ウイルスを体内に入れない。（アルコール消毒も効果的）
- ・ 発熱やせきが続くなど体調に異変がある時は、マスクをして静養をする。（外出しない）
- ・ 体の抵抗力を高めるために、バランスの取れた食事をして栄養を十分取ることと早寝早起きを中心とした規則正しい生活を送る。

臨時休業中の情報提供と今後の予定について

新型コロナウイルス感染の状況により、今後も対応が変化してきます。学校として、その状況を把握しながら、学校再開のための対応策を考えていきます。ご家庭にも具体的な対応をお願いしていかなくてはならないことも出てくると思われます。臨時休校期間中も必要な事項については、学校メールやホームページ（平日は毎日更新します）でお知らせしていきます。

特に今回の臨時休校では、再開後にスムーズに学校生活にはいれるように、担任からの学習課題等を毎日ホームページで発信し、起床時間や就寝時間、体温の記録などの生活の状況もチェックするチェックシートも配付しました。生活リズムを整えておくことを大切にしながら、学習や適度な運動に取り組むという生活を確立できるよう、家庭でのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

